



百七十年以上長く
愛される訳と歴史がある。
古澤酒造資料館は、大正六
年から昭和五十八年まで酒
造りが行われていた建物を
利用し開館しました。
二リットルの容量の大
かめ、白米を蒸すためのこ
しき、先代古澤徳治翁が共
同で開発した澤式精米機、
麹室、六尺桶、槽等実際に
当社で使用されたものが展
示されております。
皆様の御来館をお待ちして
おります。

見学した



お申込は完全予約制

そば打ち処
「紅葉庵」

そばを自ら楽しく打って美味し
く食べるそば打ち処です。
是非、本場山形の美味しいそば
を召し上がってください。

そば打ち処

◆お申込
午前7時から午後5時まで
◆お申込人数
三名(二十名名様まで)
◆必要時間
一時間(二時間)
◆ご利用料金
一名様 千八百円
十名以上 一名様 千五百円
※冬期間は一組千円の暖房
費をいただきます。

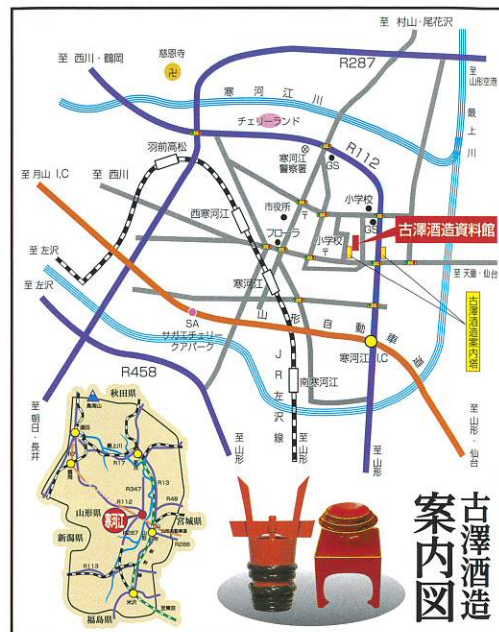
◆開館時間
午前10時から午後4時
◆休館日
年末年始を除き原則開館

入場無料 試飲・売店あり

古澤酒造資料館のご案内

古澤酒造

天保七年創業



古澤酒造
案内図

● 慈恩寺

慈恩寺は彌勒堂を中心とした3院17坊から成る一山寺院です。神亀元年(724)に行基がこの地を選び、天平8年(746)婆羅門僧正が開基したと伝えられています。江戸幕府から2、812石余りの御朱印を与えられ、東北随一の巨刹となりました。平泉・中尊寺と共に東北を代表する寺院です。

● 観光さくらんぼ園

さくらんぼは、赤いルビーのように本当に愛らしい果物です。寒河江は日本一さくらんぼの里としても知られ生産量と高品質を誇ります。6月上旬～7月中旬

● 寒河江八幡宮

建久2年(1191)大江親広が鎌倉鶴ヶ岡八幡宮の神霊を勧請したもので、寒河江城の西方の守護神として建立されたものです。

● 旧西村山郡役所(県有形文化財)

明治11年に日本で最初に建てられた郡役所で県内初の洋風建築物です。昭和56年に復元されました。

● つつじ公園

蔵王・山形盆地を一望する素晴らしい景観の地で、5月には9種40,000株のつつじが咲き誇り見事です。

全国新酒鑑評会 金賞受賞蔵
金賞受賞歴 平成元年・3年・8年・10年・13年・14年・16年・21年

楽しさをおとどける

古澤酒造株式会社

山形県寒河江市丸内三丁目 5-7
TEL0237-86-5322 FAX0237-86-0567
URL <http://www.furusawa.co.jp>

お酒は20才になってから。お酒はたのしく適量を。



後は...

初めての方にはご指導いたします。



ご予約はこちらまで▶ TEL.0237-86-5322



✿酒蔵の手作り わさび漬

極上の酒粕と山形県産真妻
無添加のわさび漬け



✿極上米焼酎 雪原

1.8ℓ 720ml

75%精米、こだわりの米焼酎
オンザロックで米の風味が楽しい



✿おもしろ倶楽部 しそ梅酒

720ml

しその香りと梅酒の
味わいの調和が格別

✿純米大吟醸 美田美酒

1.8ℓ 720ml

すべての原料が
山形オリジナル
柔らかくて幅のある
味わいと香り



✿大吟醸 紅花屋重兵衛

1.8ℓ 720ml

華やかな香り高い
辛口の大吟醸



古澤酒造のある山形県寒河江市についてご紹介

豊かな自然と史跡・文化が織り成す溢れる魅力。

1. 寒河江八幡宮(流鏑馬)
2. つつじ園
3. 寒河江祭り(みこしの祭典)
4. ゆめタネ@さがえ
5. 古澤酒造資料館蔵(雛人形)3月20日~4月3日展示
6. 慈恩寺(三重塔)
7. さくらんぼ

酒の歴史を、来て、見て、味わう。



ごあいさつ

毎度御愛飲いただきまして、誠にありがとうございます。

当社の創業者古澤四郎治は紅花商人の傍ら、
天保七年(一八三六年)出羽の国、羽前の郷
寒河江、楯北村にて、酒造業を創業しまし
た。以来、一七〇数年、東に奥羽山脈の雪深
い蔵王、西に朝日山系の霊山月山を望む清流
寒河江川のほとり、この気候風土に恵まれた
寒河江にて酒造りを継承して参りました。

長年に亘って受け継がれ、磨き抜かれた伝統
の技と、近代設備により醸造されました銘酒
の数々を今後とも御愛顧いただけますよう、
心からお願い申し上げます。

古澤酒造株式会社
代表取締役 古澤 康太郎

